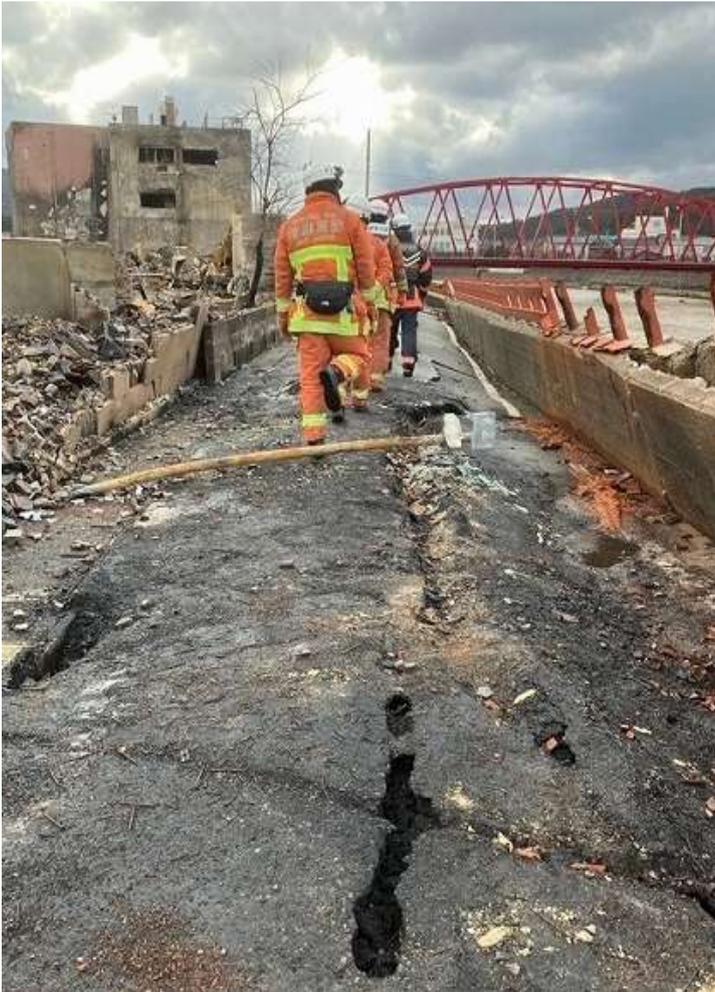




発行日	令和6年3月20日
発行先	〒510-0243 鈴鹿市白子四丁目16番5号 鈴鹿市南消防署
発行責任者	南消防署副署長 奥田 紳一
電話・FAX	059-386-0630

❖ 被災地「輪島市」へ緊急消防援助隊を派遣



【輪島市内の現場に向かう消防隊員】

令和6年能登半島地震発災に伴い、本市消防本部から4隊(水槽付消防ポンプ自動車2台、高規格救急車1台、資機材搬送車1台)が緊急消防援助隊三重県大隊として派遣されました。

石川県輪島市内で活動した消防隊は、地震時に発生した大規模な火災により崩壊した街並みに言葉を失う凄惨な状態のなか、行方不明者の安否確認にあたりました。

救急隊は、地震で隆起、陥落した道路状況のなか、病院間搬送などの救急業務にあたりました。震災前の輪島市は1日平均2件の救急件数でしたが、派遣時には1日約20件の救急要請が発生していました。

第一次隊から三次隊まで、のべ12隊39名の隊員が派遣され、全員無事に任務を果たすことができました。

地震はいつ起こるかわりません。地震発生時に慌てず行動できるように日頃から家族で次のような事を話し合い準備しておきましょう。

- 家具の転倒防止はできていますか。
- 非常持出袋を準備していますか。
- 食料、飲料水の備蓄はしていますか。
- 避難場所や避難経路を確認していますか。
- 家族の安否確認手段は考えてありますか。



【崩壊した街並み】

❖文化財防火デー「悟真寺」消防訓練実施



【鈴鹿市指定有形文化財の悟真寺本堂】

財保護法」が制定されました。そして、昭和30年には、法隆寺金堂が焼け落ちた1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国各地で防火運動を展開しています。

本市でも、令和6年1月18日に鈴鹿市指定有形文化財を保有する白子本町の「悟真寺」において、寺院関係者・白子地区自治会連合会・鈴鹿市消防団（白子分団）に参加協力していただき、消防訓練を実施し【防火・防災】について再認識していただくことができました。

今から75年前の昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である奈良県法隆寺の金堂で火災が発生し、壁画の大半が焼け落ちました。この火災に当時の人々は大きな衝撃を受け、文化財を守ろうという意識が高まり、翌年の昭和25年には「文化



【放水する白子分団】

❖消防署での住民票写し交付サービス終了

消防署での夜間、休日の住民票の写し交付サービスを令和6年3月31日をもって終了します。平成13年7月のサービス開始から市民の皆さまに長い間ご利用頂きありがとうございました。

今後は、マイナンバーカードを活用したコンビニエンスストア等での証明書交付サービスや、市役所の日曜窓口をご利用ください。

◎コンビニ交付サービス

【午前6時30分から午後11時まで】

◎市役所の日曜窓口（日曜日）

【午前9時から正午まで】

